「金沢市役所ゼロカーボン推進計画2021」の進捗状況(令和3年度報告)

1 計画の概要

(1) 計画期間　令和３年度～令和７年度の５年間（令和２年度は最終年）
(2) 基 準 年　平成25年度
(3) 対象範囲　市の事務事業（指定管理者制度による委託事務を含む）
(4) 数値目標　① 温室効果ガス排出量　令和７年度に基準年度比30%削減
　　② エネルギー消費量　令和７年度に基準年度比20%削減

2 数値目標の進捗状況

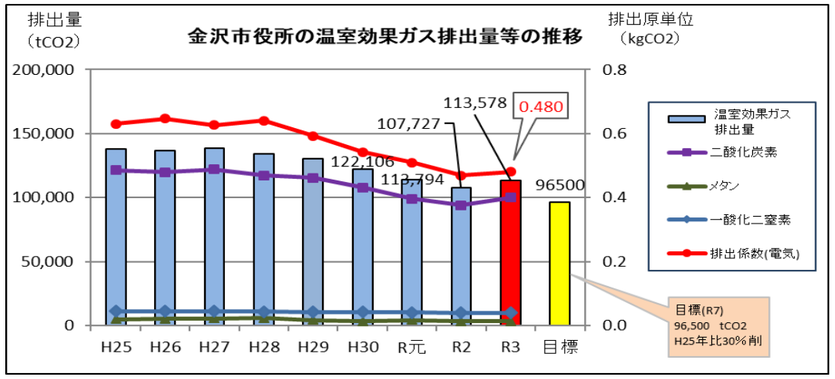
(1) 温室効果ガス排出量

令和３年度の温室効果ガス排出量は113,578ｔ-C02で、基準年の137,917ｔ-C02を17.6%下回り(24,339ｔ-C02減少)、前年度の107,727ｔ-C02を5.4%上回った(5,851ｔ-C02増加)。

（単位：t-CO2）

項目		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
二酸化炭素	エネルギー起源	78,463	78,053	73,932	75,092	71,576	63,055	57,702	54,591	60,379
	非エネルギー起源	43,101	41,929	48,130	42,323	43,931	44,965	41,423	39,564	39,697
	計	121,563	119,982	122,063	117,415	115,507	108,020	99,124	94,154	100,077
メタン		4,998	5,294	5,412	5,829	4,219	3,475	4,311	3,502	3,417
一酸化二窒素		11,347	11,299	11,152	11,031	10,660	10,602	10,349	10,062	10,076
ハイドロフルオロカーボン		8.6	8.4	9.2	9.2	9.5	9.1	9.0	8.9	8.6
合計		137,917	136,583	138,636	134,285	130,396	122,106	113,794	107,727	113,578
	前年比	―	▲ 1.0 %	1.5 %	▲ 3.1 %	▲ 2.9 %	▲ 6.4 %	▲ 6.8 %	▲ 5.3 %	5.4 %
	基準年(H25)比	―	▲ 1.0 %	0.5 %	▲ 2.6 %	▲ 5.5 %	▲ 11.5 %	▲ 17.5 %	▲ 21.9 %	▲ 17.6 %

※ 小数点以下の数字を四捨五入して整数表示しているため、合計値が合わない場合がある。
（以下、本報告書では同様とする。）



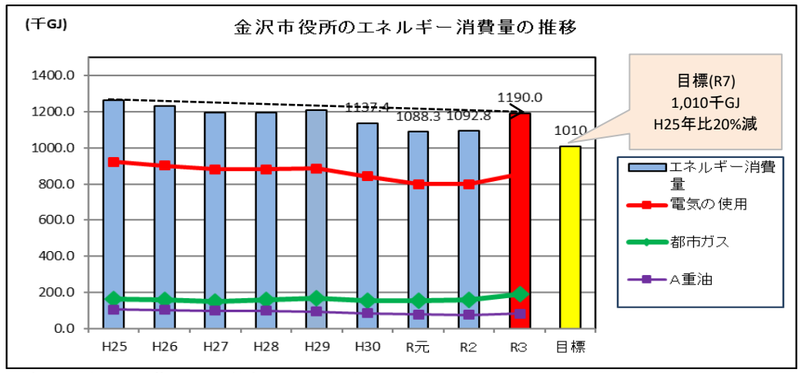
【温室効果ガス排出量減少の主な要因】
・ エネルギー起源（電気・Ａ重油・都市ガス）の燃料使用量の増加
・ 電気の排出原単位の増加（R2:0.469 → R3:0.480 kg-co2/kWh）

(2) エネルギー消費量

令和３年度のエネルギー消費量は1,189,970ＧＪで、基準年の1,263,383ＧＪを5.8%下回り(73,413ＧＪ減少)、前年度の1,092,790ＧＪを8.9%上回った(97,180ＧＪ増加)。

（単位：千GJ）

項目		単位熱量	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
燃料の使用	ガソリン	34.6 MJ/L	11.8	11.1	10.8	10.7	10.6	10.3	9.8	9.5	9.4
	灯油	36.7 MJ/L	22.5	20.8	18.1	16.1	17.2	16.5	15.8	17.6	17.1
	軽油	37.7 MJ/L	20.3	19.9	17.4	16.7	17.6	15.7	14.8	14.5	14.3
	A重油	39.1 MJ/L	106.7	105.0	99.1	99.0	94.9	86.1	80.1	76.4	84.0
	液化石油ガス(LPG)	50.8 MJ/kg	14.6	13.9	14.4	13.8	13.8	13.4	13.5	13.7	17.2
	都市ガス	46.0 MJ/m3	166.0	159.8	152.9	159.0	169.8	153.9	155.8	162.5	191.9
電気の使用		9.97 MJ/kWh	921.4	901.0	881.9	880.8	885.1	841.6	798.5	798.6	856.2
合計			1,263.4	1,231.5	1,194.5	1,196.1	1,209.0	1,137.4	1,088.3	1,092.8	1,190.0
	前年比		―	▲ 2.5 %	▲ 3.0 %	0.1 %	1.1 %	▲ 5.9 %	▲ 4.3 %	0.4 %	8.9 %
	基準年(H25)比		―	▲ 2.5 %	▲ 5.5 %	▲ 5.3 %	▲ 4.3 %	▲ 10.0 %	▲ 13.9 %	▲ 13.5 %	▲ 5.8 %



【エネルギー消費量が増加した主な要因】
・降雪量が多かったことに伴う融雪装置の使用回数増による電力使用量の増加
・中学校の空調設備が完了したことに伴う電気使用量の増加等

3 重点施策の実施状況

(1) 公共施設における省エネルギー化の推進
・ 本庁舎等市有施設で新たに10,011基のＬＥＤ照明を導入
（中央小学校1,100基、泉野福祉健康センター995基など）
(2) 公用車における省エネルギー化の推進
・ 電気自動車　２台導入
・ ハイブリッド車　２台導入

重点施策の実施状況 （計画期間中の導入目標）

設備	目標	実績（R3末時点）
①太陽光発電 （10kW程度）	2台	0台
②LED照明器具	47000基	10,011基
③次世代自動車	50台	4台

4 内部監査の実施（職員向け地球温暖化に関する意識調査アンケート）

(1) 実施時期　令和4年1月21日（金）～ ２月10日（木）
(2) 対象職員　原則として本計画の推進体制がある職場の課長級以下の全職員
(3) 実施方法　事務用パソコンを普段使用する職員：パソコンによる回答□
　　事務用パソコンを普段使用しない職員：スマートフォンによる回答
(4) 回 答 数　1,853人（パソコンによる回答1,636人、スマートフォン等による回答217人）
(5) 結果概要

（地球温暖化対策への取り組みについて）
・ 金沢市役所ゼロカーボン推進計画2021の認知度は高かったが、削減目標等の数値への認知度が12%と低かった。
・ 食品ロス対策として、第二本庁舎や福祉健康センターで設置しているフードドライブ窓口の認知度が約８割と高かった。
・ 会議等でのペットボトル提供削減の取組みの認知度が約半数であった。

（省エネ行動について）
・ 照明の消灯、ごみの分別やDX等による省資源化の取組は概ね高い水準にある一方で、日常的に使用するOAパソコンのふたを閉める職員の割合が低い。
・ 公用の外出における公用自転車や公共交通機関を積極的に使用している職員の割合が少ない。